



第 427 号 平成 26 年 2 月 1 日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町 601-1 こどもみらい館 2 階

T E L (075) 256-0351

F A X (075) 241-3568

発行人 奥村正治

## 京都市学校検尿事業マニュアル改訂について

京都府医師会学校医部会学校検尿委員会

委員長 川勝秀一

平成 16 年（2004 年）に京都市の学校検尿がマニュアルに沿って実施されるようになってから 10 年が経過しました。平成 16 年から平成 24 年までの 9 年間に腎炎が 28 例、腎炎症候群（血尿と蛋白尿が持続するが腎生検が未施行）が 43 例発見され、1 部の未受診例を除きいずれも適切に管理治療されていました。このように腎炎症例の数と管理状況が把握できたことが何よりこのシステムの成果と考えられます。この 10 年間の腎臓病学の発展に伴い、2002 年に米国腎臓財団が提唱した C K D（慢性腎臓病）の概念を受けてわが国でも 2007 年に「C K D 診療ガイド」が作成され、2009 年の改訂を経て 1 昨年「C K D 診療ガイド 2012」（日本腎臓学会編）が発表されました。この中では腎炎の管理治療には蛋白尿が血尿より重要であるとの立場がはっきりと打ち出されています。今回京都市学校検尿マニュアル（診断の進め方）改訂にあたって、二次検尿に尿沈渣に代わって尿蛋白/クレアチニンを採用することにいたしました。

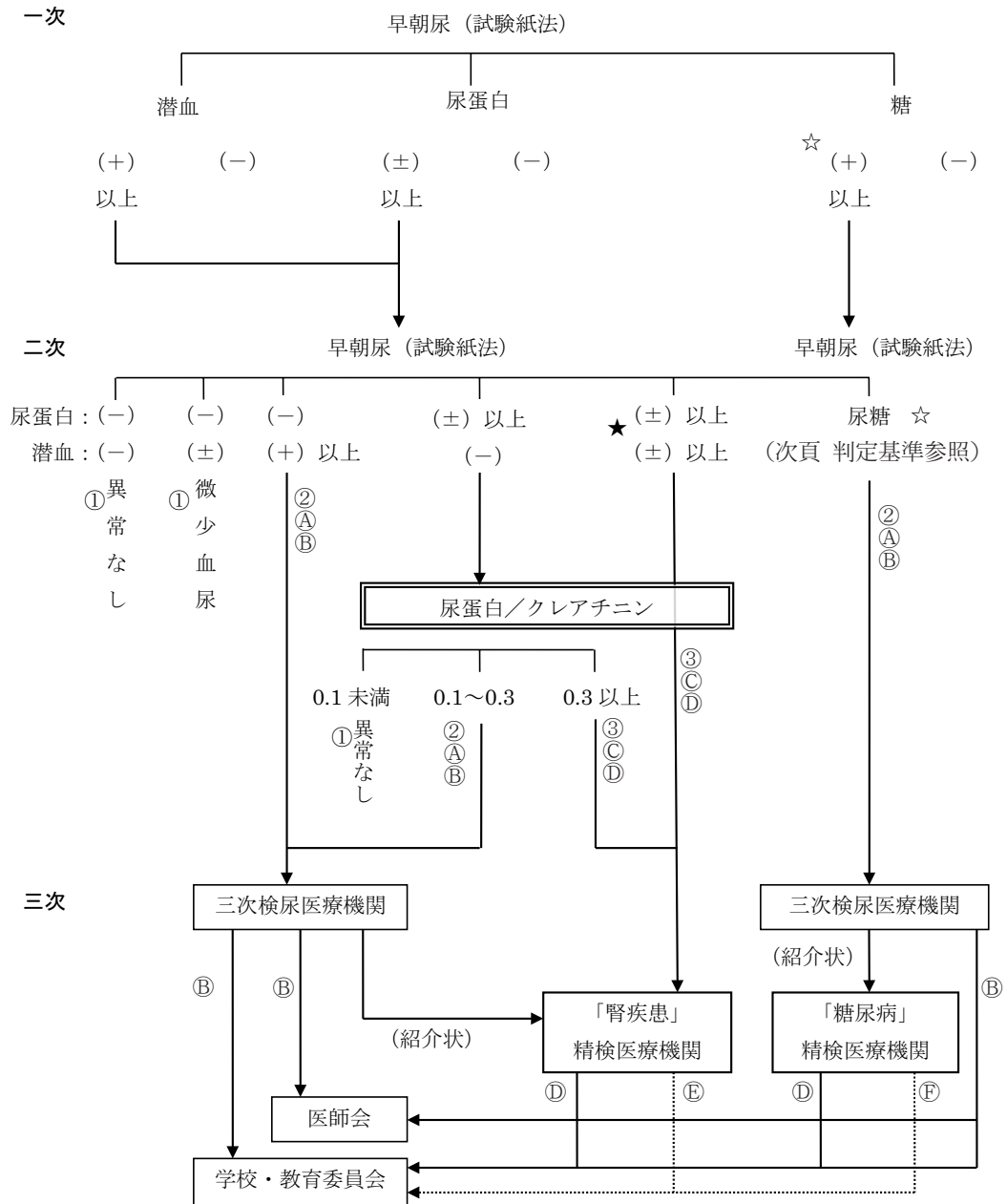
具体的には一次検尿は今まで通り試験紙法で行い、潜血（+）以上または蛋白（±）以上で二次検尿を行います。今までは二次検尿受検者のすべてに尿沈渣を施行して、異常なし、微少血尿、白血球尿、血尿のみ、蛋白尿のみ、血尿・蛋白尿に分類していました。そのうち血尿のみと蛋白尿のみは三次医療機関、血尿・蛋白尿は精検医療機関を受診してもらっていました。今回の改定では二次検尿対象者にまず試験紙法を行い、尿蛋白（-）であれば血尿の程度によって、異常なし、微少血尿（潜血±）、血尿のみ（潜血+以上）に分け、潜血（+）以上であれば三次検尿医療機関を受診してもらいます。尿蛋白±以上の場合尿蛋白/クレアチニンを測定します。潜血（-）の場合、尿蛋白/クレアチニンが 0.1 未満なら異常なし、0.1~0.3 なら三次医療機関、0.3 以上なら

精検医療機関を受診してもらいます。潜血（±）以上かつ蛋白（±）以上なら尿蛋白/クレアチニンは測定しますがその結果にかかわらず精検医療機関を受診してもらうというシステムになっています。少しややこしいようですが潜血（+）が沈渣赤血球 20/HPF に相当すること、尿蛋白/クレアチニン 0.1 未満は正常範囲、0.3 以上は明らかに異常値であることを考慮した設定にしました。

一方、尿糖についてみますと、一次検尿の尿糖陽性者は、毎年春・秋の一次検尿受検者総数、約 10 万人のうち 120 名~150 名ですが、平成 16 年から平成 24 年までの 9 年間に学校検尿で発見された 1 型糖尿病新規例は 9 例、2 型糖尿病新規例は 26 例となっており、特に 2 型糖尿病の新規発見例が多く見られます。2 型糖尿病は肥満を伴うもの、非肥満のものなどがあり、食事療法・運動療法で軽快するものから薬物治療を必要とするものまであります。日本では、昨今、小児領域でも 2 型糖尿病の増加が問題となっており、糖尿病のコントロールを怠ると 1 型糖尿病同様、糖尿病合併症の出現がみられ、予後は決して良くないことが示されています。今回のマニュアルの改訂にあたっては、一次検尿陽性者を（±）から（+）にいたしました。これは、基準を緩めたのではなく、むしろ尿糖陽性者に対して、これまで以上に注意を払っていただきたいとの考えからです。尿糖については三次検尿の受診率（三次検尿対象者のうち）が約 30% 前後と低い状態が続いています。学校検尿でチェックされマニュアルに従って三次検尿に繋げ、糖尿病が発見された時には、遅滞なく指導・治療がおこなわれることが大切です。

この変更がより適切な学校検尿異常児の管理治療に結びつくことを期待しております。

### 京都市学校検尿異常児の精査・管理システム



※ ①~③ は様式を表しています。  
④~⑥

★精査実施確定であるが、尿蛋白/クレアチニンの検査も実施する。  
☆糖については1回しか検査を受けておらず、その結果が(+)以上の者は三次検尿医療機関を受診してもらう。

## 判定基準

### 尿 糖

一次検尿の尿糖の程度と二次検尿の尿糖の程度を合わせて(2+)以上の児童・生徒が三次検尿医療機関を受診します。

①例えば、

一次検尿(+) 二次検尿(+) 計 (2+) →→ 三次検尿医療機関紹介

一次検尿(2+) 二次検尿(-) 計 (2+) →→ 三次検尿医療機関紹介

一次検尿(+) 二次検尿(-) 計 (+) →→ 次回の学校検尿で可

②尿検査が一回しか出来ておらず、その結果が(+)以上の者は、三次検尿医療機関を受診してもらいます。

③すでに糖尿病で管理されているものに関しては、その旨を三次検尿結果報告書に記載していただき、学校から直接(三次医療機関を経由せずに)報告書のみを提出していただいても結構です。

④腎性糖尿と以前されているものでも、腎性糖尿と糖尿病の合併の可能性も考え三次検尿医療機関を受診してもらいます。

## 京都市小学生駅伝競走記録会

修学院第二小学校医 十 倉 孝 臣

平成25年12月1日に京都市小学生駅伝競走記録会が鴨川・出雲路橋・葵橋周回コースにて開催され医務として出務してまいりました。

毎年の恒例ではありますが今年で第33回目を迎える歴史ある記録会です。

当日は気持ちのよい天気而走るのには丁度よい気温でした。

午前の部、午後の部と二部構成になっていましたが参加選手が総勢2392名と迫力満点です。

本大会は主催が京都市教育委員会・京都市小学校長会・京都市小学校スポーツ連盟・京都市小学校体育研究会、後援が京都府小学校体育連盟。協力が京都市学校医会・京都市養護教育研究会と主催・後援・協力の多さからもわかるように京都市の学校、保護者と地域が一体となり活動しています。この大会を通じて参加した子供達はたくさんの大人に見守られている事を実感したと思い、また医務として参加し

ている私自身も子供達の一生懸命走る姿にとっても感動しました。

来年度からは他の先生方も是非参加して頂き、実際に迫力と感動を体感して頂ければと思います。

なお肝心の医務の仕事ですが嘔吐・吐き気1名、持病の腰痛1名、擦過傷1名、捻挫1名のみで大きな怪我をした子供もなく終了しました。

ただ腰痛や捻挫の後などで湿布を貼りながら参加している子供を見て、学校医として「子供のこれからの事を考えると、そこまでなくても・・・」と考えさせられました。

最後に当日は新参者の小生に色々優しく丁寧に医務の仕事をご指導して下さいました京都市学校医会・会長の奥村正治先生には感謝申し上げます。

久しぶりに有意義な休日?仕事?を過ごす事が出来ました。

有難うございました。

## 京都府医師会指定学校医制度 単位取得講演会のお知らせ

### 平成26年度 新任校医研修会

日 時：平成26年3月20日(木) 午後2時～午後4時

場 所：こどもみらい館 4階 第2研修室 (京都市中京区間之町通竹屋町下ル TEL:256-0351)

講習会参加には事前申し込みが必要です。京都市学校医会事務局に3月14日(金)までにご連絡頂きますようお願い申し上げます。

## 第 8 回 常任理事会

平成26年1月11日  
於：れんらく船

出席者 奥村会長，林・竹内副会長，井本専務理事，  
東道・福持・大久保・杉本・山内・安野各  
常任理事，佐野眼科学学校医会副会長，鈴木  
耳鼻咽喉科専門医会理事，長村監事

### ・会長挨拶

### <報告事項>

1. 色覚相談 12/10 (2名)，12/17 (2名)
2. 精神衛生研究会 12/12，1/9
3. 第28回 京都市小学校「大文字駅伝」大会事前  
検診 12/21，1/11 於：元生祥小学校
4. 腎臓相談 1/7 中3女子 1名
5. 一般社団法人京都府歯科医師会 平成26年新年  
互礼会 1/8 奥村出席
6. その他

### <協議事項>

1. 第28回 京都市小学生「大文字駅伝」大会  
医師配置について 2/9 出務医決定
2. 第62回 近畿医師会連合学校医研究協議会総会  
参加者について 2/9 於：和歌山県
3. 平成25年度 日医母子保健講習会  
参加者について 2/16 於：日本医師会館
4. 平成25年度 日医学校保健講習会  
参加者について 2/23 於：日本医師会館
5. 第25回 子どものこころと身体懇話会について  
3/15 於：京都第二赤十字病院
6. 第65回 指定都市学校保健協議会  
参加者について 5/24，25 於：横浜市
7. 新任校医研修会講師について 3/20  
於：こどもみらい館
8. 仮決算について
9. その他

### <関連学会・各種協議>

1. 色覚相談 1/14，1/21，1/28
2. 京都市小学生持久走記録会 1/19  
林，竹中先生 出務
3. 第9回 常任理事会 2/1 14:00～

## 第 9 回 常任理事会

平成26年2月1日  
於 事務局

出席者 奥村会長，林・竹内副会長，井本専務理事，  
杉本・山内・安野各常任理事，佐野眼科学  
校医会副会長，長村監事

### ・会長挨拶

### <報告事項>

1. 色覚相談 1/14(2名)，1/21(2名)，1/28(2名)
2. 京都市小学生持久走記録会 1/19  
雪のため中止
3. 大文字駅伝事前検診（整形外科検診）報告書
4. その他

### <協議事項>

1. 平成26年度 京都市学校医会総会 役員改選，  
開始時間（15時30分開始予定），案内状送付に  
ついて
2. 平成26年度 三師会について  
学校医会主催で6～7月頃開催予定
3. 京都「こどもの心とからだ」教育講演会  
ファイザー後援打ち切りについて  
今後も開催していく方法を考える
4. 第45回 全国学校保健・学校医大会  
参加者について 11/8，11/9 於：金沢市
5. 除去食アレルギー児童・生徒の学校給食について  
学校生活管理指導表の活用方法について
6. 学級閉鎖対象児童について  
外出制限等，取り決めの確認
7. 仮決算について（平成25年度）
8. その他

### <関連学会・各種協議>

1. 一般社団法人京都府医師会 新春賀詞交歓会  
2/1 奥村出席
2. 第28回京都市小学生「大文字駅伝」大会  
2/9 於：みやこめっせ
3. 第62回 近畿医師会連合学校医研究協議会総会  
2/9 於：和歌山県
4. 精神衛生研究会 2/13
5. 平成25年度 日医母子保健講習会 2/16  
於：日本医師会館
6. 色覚相談 2/18，2/25
7. 平成25年度 日医学校保健講習会 2/23  
於：日本医師会館 奥村，長村出席
8. 校医・小児科医感染症講演会 3/1  
於：ANAクラウンプラザホテル京都 14:30～
9. 第25回子どものこころと身体懇話会 3/15  
於：京都第二赤十字病院C棟
10. 第10回 常任理事会 3/1 13:30～